

2024年度下期 新世界紀行 旅の情報のご案内

| | |
|--|---------------------|
| 世界遺産マウント・クックとテカポ湖観光! クライストチャーチに2連泊! 真夏の南半球！ ベストシーズンの ニューージーランド5日間 | 渡航先国名： ニューージーランド |
|--|---------------------|

| | | |
|------|------------------------|----------------------------------|
| 渡航手続 | 旅券(パスポート)残存有効期間 | ニューージーランド出国日+1カ月以上必要。 |
| | 査証(ビザ) | 3カ月以内の観光の場合、電子渡航認証(NZeTA)の取得が必要。 |
| | NZeTA代行料+渡航手続料:計9,900円 | 日本にて旅行代金と一緒に支払いください。 |

| | |
|---------------------|--|
| 電子渡航認証(NZeTA)申請のご案内 | 当社にてNZeTA申請ウェブサイトから一括して代行申請します。(URL: https://nzeta.immigration.govt.nz/) 事前に証明写真のデータ(写真規定:カラー。背景は無地で白以外の明るい色。柄物の服は不可。500KB~3MB、900×1,200ピクセル~2,250×3,000ピクセルのJPEGデータ)をご用意ください。 NZeTAオンライン申請時に必要な実費NZ\$23+諸税NZ\$100は、お客様のクレジットカードによるご精算となります。 ※上記URLまたは専用アプリからの個人申請も可能です。その場合はNZeTA代行料5,500円を払い戻します。 |
|---------------------|--|

| | | |
|------|--|--|
| 出入国税 | 成田空港:3,160円(空港使用・保安料) 国際観光旅客税:1,000円 現地空港税:10,500円 | 日本にて旅行代金と一緒に支払いください。(9月1日改定) ※現地空港税は為替の変動などにより変わる場合があります。 |
|------|--|--|

| | |
|---------|----------------------------|
| 付加運賃・料金 | ニューージーランド航空の場合、燃油サーチャージ不要。 |
|---------|----------------------------|

| | |
|----|--|
| 通貨 | ニューージーランド・ドル(NZ\$) 1NZ\$=約90円 (2024年12月上旬現在) |
|----|--|

| | |
|------|--|
| 携帯通貨 | <ul style="list-style-type: none"> 日本円から簡単に両替できますので、日本円をお持ちください。米ドル等のご用意は特に必要ありません。現地にて添乗員が両替のご案内をいたします。 千円札、五千円札を中心にご用意いただきますと、必要な分のみ両替でき便利です。 安全の面からも現金は必要最小限とし、海外でも利用可能なクレジットカードを併用されることをお勧めします。 クレジットカードは幅広く安全に利用でき、レートもやや有利です。予め4桁の暗証番号(PIN)の確認を。 |
|------|--|

| | |
|----------|--|
| 旅先の服装プラン | <ul style="list-style-type: none"> ニューージーランドは南半球にあるため、季節は日本とまったく逆になります。現地の2月は真夏です。しかし、日本ほど四季の変化が大きくなく、また、年間の温度差も日本ほどではありませんが、特に山間部では1日のうちの寒暖差が激しく、夏でも朝晩はセーターが欲しくなることもあります。冷房対策のためにも、カーディガンや上着など、脱ぎ着しやすい重ね着のできるものを必ずお持ちください。 日中は紫外線が強いので、サングラスやつばの広い帽子、日焼け止めクリームなどをご用意ください。 天気が変わりやすく比較的雨も多いので、折り畳み傘やビニールのレインコートなどの雨具もお忘れなく。 自然の中を歩くところも多いので、底の軟らかい履き慣れた靴にスラックスなどの動きやすい服装のご用意を。一般的にカジュアルな服装でOKです。 |
|----------|--|

| | |
|-------------|--|
| 添乗員からのアドバイス | <ul style="list-style-type: none"> ニューージーランドの多くのホテルでは、タオルや石鹸類の備え付けはあっても歯磨きセットは無く、シャンプー類が無い場合もあります。洗面用具類やシャンプー、コンディショナー(リンス)は必ず日本からお持ちください。また、ヘアドライヤーは備え付けられていますが、スリッパや浴衣・パジャマ類はありませんので、必要に応じ日本からお持ちください。 トリプル(3名1室利用)はリクエスト受けとなります。対応不可の場合はツイン+シングルの2部屋利用となります。 しっかりと給水設備があり、水道水はそのまま飲用できますが、水質に慣れていない旅行者は市販のミネラルウォーターのご利用をお勧めします。ホテルの部屋には湯沸かしポットと無料のコーヒー/ティーセットがありますが備え付けのミネラルウォーターは有料(約NZ\$6.00~8.00)となりますのでご注意ください。 お食事は西洋料理が中心となります。洋食が苦手な方はお好みにより携帯用の日本食やミニパックの醤油などの和風調味料やインスタント味噌汁などをお持ちになると良いでしょう。 但し、ニューージーランドは独自の生態系を有しているため、食品や動植物製品の持ち込みを厳しく制限していますので、入国時それらをお持ちの場合は量・種類にかかわらず必ず検疫にて申告し、係官の指示に従ってください。 電圧は230/240V、周波数50Hzで、コンセントは三つ又か日本と同じAタイプが一般的ですが、日本の電気製品はそのまま使用できませんので、海外旅行用の製品か変圧器とマルチプラグ(アダプター)をご用意ください。 公共の場やホテル、レストランなど全ての屋内での喫煙は禁止されています。但し、屋外であれば喫煙可能です。 常備薬、特に処方薬や胃腸薬・かぜ薬等は必ずお持ちください。外国では簡単に薬を買うことができません。 外国で病気やケガの治療を受けると非常に高額な費用がかかることがあります。ご旅行中に新型コロナ感染症等に罹患し、または濃厚接触者となった場合など、現地の法令などにに基づき隔離その他の措置が必要となった場合には、その指示に従っていただきます。またこれに要する費用はお客様のご負担となります。ご出発前に十分な補償額の海外旅行保険に加入されることをお勧めします。 外務省より全世界に対し発出されていた感染症危険情報は、レベル1の新型コロナウイルス、mpox(サル痘)とも'23年5月に一旦解除されましたが、'24年8月、アフリカの一部に対しmpoxのレベル1が再発出されています。 |
|-------------|--|

| 旅先の気候 | 月平均気温(°C) | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | ご注意 |
|-----------|-----------|------|------|------|------|------|------|-----------------------------|
| オークランド | 最高 | 17.0 | 16.0 | 21.0 | 23.0 | 23.0 | 22.0 | 気候は年により異なるため左記は目安としてご覧ください。 |
| | 最低 | 11.0 | 12.0 | 14.0 | 16.0 | 16.0 | 15.0 | |
| クライストチャーチ | 最高 | 17.0 | 19.0 | 21.0 | 21.0 | 21.0 | 19.0 | |
| | 最低 | 7.0 | 8.0 | 11.0 | 12.0 | 12.0 | 10.0 | |
| 東京 | 最高 | 22.0 | 17.0 | 12.0 | 11.0 | 11.0 | 14.0 | |
| | 最低 | 15.0 | 9.0 | 4.0 | 1.0 | 2.0 | 5.0 | |

| | |
|-----|--|
| 祝祭日 | 10/28 12/25・26 1/1・2 2/6 ※各国の祝祭日には、美術館や博物館が休館となったり商店等も休みとなる場合があります。 |
|-----|--|